

別所上・下池ため池ハザードマップ作成に係るご意見の要旨と岬町の考え方

設問	ご意見の要旨	岬町の考え方
○説明資料はわかりましたか。		
	わかった。	100%
	わからなかった。	0%
○自宅が浸水するかどうかわかりましたか。		
	わかった。	100%
	わからなかった。	0%
○避難経路上の危険箇所はわかりましたか。		
	わかった。	100%
	わからなかった。	0%
○土砂災害警戒区域がどこにあるかわかりましたか。		
	わかった。	100%
	わからなかった。	0%
○事由質疑等		
1	ため池が、危険要因の1つになると思っていませんでした。この様な情報は、非常にありがたいです。ため池の水位調整を管轄する水利組合と意思疎通を図って欲しい。また、班長会議などで防災意識を高めていきたい。	各水利組合様は、日頃よりため池の水位管理を行っていただいております。大雨前の対策等緊密に連携を図っております。 出来上がったハザードマップは、対象地域のみなさまに各戸配布させていただきますので、防災会議等でぜひご活用下さい。
2	大雨時に池の水面の高さが堤防を超えるかどうかは誰が実際に確認して、その危険性を判断するのか。特に真夜中だとそれが心配ですね。	ため池ハザードマップは、満水状態で堤体が決壊した場合の水の流れを想定し、作成しております。 情報紙面に避難情報等もあわせて掲載しておりますので、日頃からの避難経路の検討等にご活用ください。 また、大雨が予測される場合は、ため池管理者が事前に放流する等、必要に応じて一定の対策を講じています。

3	別所上・下池はいつ造られたのかを書いてほしい。何年決壊していないのかが判るので。また灌漑している範囲も示してほしい。	<p>ため池ハザードマップは浸水想定区域等を明示し、日頃からの避難経路の検討等にご活用いただくことにより、有事の際に速やかな避難行動の一助となることを目的に作成しています。そのため、過去の決壊状況に関わらず、有事の際は、自治体の避難情報等により避難行動をお願いします。</p> <p>また、灌漑範囲については、水路が町内全域に広がっていることから、紙面の見やすさを優先し、掲載は省略しております（なお、道路側溝等については、浸水範囲の算定には入っていません。）。</p>
4	実際の避難ルートとなる各道路が一目でわかるように色をつけてはいかがでしょうか。（国道26号線や府道752号線のように）	道路の表示について、過去のため池ハザードマップ作成時に検討しましたが、マップ面が非常に見にくい状況になること、町道の表示部を限定するとそのルートで避難しなければならないと誤解を与える恐れがあることから、表示を省略しております。
5	地図を見慣れていない方のためにコンビニ等の店舗を明示していただくと、避難時に方向がわかり易いと思う。	マップ面の見やすさを優先しており、現状では駅や避難所等のみの表示とさせていただいております。
6	危険性はわかりましたが、色分けが見にくかったです。特にわたしも高齢の為、薄い色の判別がしにくいです。もう少し強い色を使ってほしいです。又、頁数の関係もあるのでしょうか、地図をもっと大きくしてくれた方が見やすいと思います。	<p>完成後に配布させていただくため池ハザードマップは、発色の良い紙でフルカラー印刷を行い、今よりも色鮮やかな見た目となり、見やすさが改善されるように努めます。</p> <p>ため池ハザードマップの作成にあたっては、マップ上に避難所等を掲載しなければならない項目が定められており、その中で、可能な限り見やすいように縮尺を決定しております。</p>